

2019年8月18日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- カルバリーチャペル・イーストアナハイム アミールとマイク・ゴレイ師によるアップデート -

<https://youtu.be/dUnC8Rw-JAQ>

(Amir) みなさん、シャローム！カルバリーチャペル・イーストアナハイムより、フェイスブック・ライブをしています。私はアミール・ツアルファティ。今日一緒にいるのは、マイク・ゴレイ (Mike Golay) 牧師です。後ほどご紹介しますが、現在私たちは、南カリフォルニアのヨーバ・リンダからライブを行っています。ここは、カルバリーチャペル・イーストアナハイムです。私たちは、ちょうど2回の日曜の朝礼拝を終えたところで、第1礼拝は、キリストの裁きの御座について、カルバリーチャペル・タスティンで、先週末にお伝えしたのと同じメッセージ、それから次は、非常に重要なメッセージで、「なぜ、キリスト教徒はイスラエルを支持すべきなのか？」。ところで、これは今日の午後、私たちがお話しする内容に結びつきます。それは、2人の女性議員の周りの状況とスキャンダルとで展開します。つまり、イスラエルが明白な理由のために、オマールとタリブの入国を禁じたことに関してです。それについても、後ほどお話しします。では、まず祈りで始めましょう。

お父様。本当にありがとうございます。我々は世界の出来事を見ても揺るがず、恐れることはありません。我々は、あなたが完全にコントロールしておられることを知っていますから。あなたは、終わりのことを初めから告げ、まだなされていないことを昔から告げて、そして言われます。『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望むことをすべて成し遂げる』と。ですから、お父様。私たちは、うわさ話をするためにここにいるわけではありません。私たちは自分自身の解説を伝えるために、ここにいるわけではありません。私たちはここで、世界の出来事を、あなたのみことばと照らし合わせて、この全混乱から理解を得ようとしています。お父様、私たちはあなたが秩序の神であり、混乱の神ではないことを感謝します。したがって、仮に私たちの思考の中に混乱があるなら、それは欺く者、すべての嘘と欺瞞の父の仕業です。今日、私たちは、あなたがあなたのみことばの中に定められたことを明確な方法で理解し、私たちの周りの状況を理解しようとしません。今日の午後、私たちはあなたに感謝し、あなたを祝福します。イエス様の御名によって。アーメン。

では、もう一度。皆さん、残ってください、ありがとうございます。カリフォルニア州ヨーバ・リンダからのライブ配信にご参加くださり、ありがとうございます。一緒にいるのは、マイク・ゴレイ牧師です。マイク牧師は、ミネソタ州に2箇所あるフレンドシップ教会の主任牧師です。教会について、少しお話しください。あの教会は、創設何年目ですか？

(Mike) つい先日、40周年を祝ったばかりです。ミネソタ州に2箇所、それぞれに主任牧師がひとりずついて、私はそのうちのひとつの主任牧師で、もう一方に、もうひとりの主任牧師がいます。

(A) 皆さん、私はミネソタ州の牧師と、南カリフォルニアでいったい何をしているのか？とお思いでしょう。マイクは私の義理の兄弟で、私の義理の姉と結婚しているからです。私たちは、20年以上にわたってお互いを知っていて、私たちは同じ組み立てラインと結婚しています。(笑)

(M) 同じ工場と結婚し、リコールがあろうとなかろうと、私たちは、がんばらなければなりません。(笑)

(A) マイクは、6人の姉妹と1人の兄弟の長姉と結婚し、私は次女と結婚しています。私の妻のミリアムと、彼の妻のシャロンは、姉妹であり、親友でもあります。彼女たちは今、私の子ども3人と彼の子ども3人の6人の子どもたちと一緒にプールに入っています。

(M)その通り。

(A)はい。とにかく、私たちはここで皆さんにシェアできることを、とてもうれしく思います。多くのことが先週、中東で起こりました。イスラエルだけではなく、だれもが、イスラエルが女性議員タリブとオマールの入国を拒否したることについて考えているのを知っています。

しかし、皆さんに思い出してほしいのは、ほんの数日前、イラク国内にあるイランの標的で、新たな攻撃がありました。イラクです。シリア国内さえありません。そしてイラクは、すべての軍事飛行に対して、全空域を閉鎖することを決定しました。彼らは、誰が攻撃したのか、全く手がかりがなかったからです。私たちは、皆さんからF-35（ステルス戦闘機）を購入し、そして我々のシステムを搭載しました。その“バード”（F-35）は、かなり遠距離まで飛行し、誰もそれを探知することはできません。これは、すでに皆さんが知っている、イラクでのミッションの第5番目です。また、シリアとレバノンでも他のミッションを行いました。しかし、皆さん、理解しなければなりません。イスラエルは、イスラエルを破壊することが全目的であるイランの地位確立を阻止することを決意しています。皆さん、理解しなければなりません。イランは主権国家です。イランが、イランにいることに問題はありませぬ。私たちは、イランが自分たちの国民のためにほしい物を何でも開発することについては、問題はありませぬ。しかし、私たちの問題は、彼らがイスラエル国家の破壊のために出て行くこと、彼らが、シオニスト政権の消滅をもたらすために必要なことを何でもすることを、朝に夕に宣言する時、それから、彼らが出て行き、核兵器などの武器の生産を始め、それだけではなく、彼らはそれに深く関わっています。ところで、彼らはちょうど数日前に、彼らが合意したウラン濃縮の許容量を超えていることを、再び発表しました。と言っても、合意の署名がされたわけではなく、ただ握手をして合意をただけですが。したがって、非常に興味深いことに、イランが全世界を欺いたのです。彼らは、皆さんの元大統領をだまし、彼らはヨーロッパ、ロシア、中国をだましました。彼らがだまされたのか、または彼らと協力をして、彼ら全員が、私たちを全員だましたのかは、私には分かりませぬ。しかし、確かなことが、ひとつあります。彼らは決して、彼らのすることを止めようとしませぬでした。実際には、与えられたすべてのお金は、一切、イラン国民の利益や福祉のために使われませぬでした。彼らはただ、それらをレバノン、イラク、シリア、イエメン、その他、もちろんパレスチナの、すべてのテロ組織とその代理につぎ込みました。彼らは、彼らの身内や、彼らの知識者、彼らのお金、彼らの資金、そして彼らの専門家たちを送り、そして、イスラエルを滅ぼそうとしたのです。彼らがシリアに物を持って来る時、彼らはイスラエルにロケットを向けます。イランは、イスラエルから非常に遠いからです。イランには、私たちの間にイラクとヨルダンがあるのです。そこで彼らは何をするのかというと、イラクに入り、シリアに入って、レバノンに入り、ガザに入って、自ら前進です。そうすることで、彼らは、私たちを取り囲むことができます。そして“かの日”には、彼らが望み、彼らが言い、彼らが発表した通り、彼らが私たちを完全に滅ぼすことができるように。イスラエルは、それが起こらないように防ぐことを決意しています。国際的、政治的、外交的な方法で、我々はアメリカを合意から撤退させることに成功し、そして、テヘランから公文書を回収することにより、イランの真の顔を暴露しました。そして軍事的領域では、イスラエルは知り得る限りの、イラン外部でのイラン駐留をすべて破壊しています。私たちのF-35は北東に飛ぶことができるだけでなく、必要に応じて南東イエメンに向かって飛ぶこともできます。そして、彼らはそれを知っています。ですから皆さん、イランが追い詰められていることが分かります。彼らの行っていることは、本当に全く実を結んでいませぬ。トルコも同様で、彼らはシリアで戦争の戦利品を楽しんでいませぬ。それはロシアも同じです。彼らの経済は下落し、彼らの通貨価値も下落。そしてもちろん、彼らは戦争の戦利品を全く楽しんでいませぬ。ですから皆さん、イラン、ロシア、トルコは、財政上の理由から、イスラエルに敵対することで一致することが分かります。そして、イスラエルの経済は繁栄しています。ただ、来月の不必要な選挙ラウンドは、イスラエル経済を襲いました。今四半期の成長は、私たちの前回の成長には及びませぬ。前四半期の成長率は4%でした。今回は、2%未満だと思ひます。しかし、ひとつ言えるのは、我々は、まだ西半球で最強の通貨です。我々は依然として地域全体で失業率が最も低く、非常に強い経済を持っています。私たちの周りの人々は、それを見ることが出来ます。彼らは、我々が、より多くの石油、より多くのガスを発見しているのを見ています。彼らはすべてが金融、経済的、そういったことに関するのを見ています。そこで彼らにできること、彼らが実際に行うことは、すべての紛争を復活させ、活発化することです。パレスチナ人は、時々ロケット弾を発射して、先週、それぞれ5人のテロリストが2回、RPG（対戦車ロケットランチャー）や手

榴弾、その他の武器でイスラエルに潜入しようとして、失敗しました。2回です。我々は彼らを捕まえましたが、イスラエルの女性が、です。強い人でもなく、イスラエルの女の子たちが、レーダーが彼らを探知するのを見て、ヘリコプターや戦車を送り込み、ドカン、それだけです。彼らは消えました。彼らは今、72人の乙女が彼らを待っていなかったことを知ったでしょう。もしあれば、72歳のおとめです。私はそれも定かではありませんが。しかし、ひとつ私に言えるのは、それが敗北に続く敗北であること。そして、それが彼らには耐えられないのです。

さて、ここから2人の女性議員に起こったことについて、お話しします。これは、ほとんど死んでいた古い紛争を復活させる試みの一部です。パレスチナ問題は、すべての中東紛争の中で、一番底辺にあったところから、再び浮上してきたのです。イエメン、サウジアラビア、シリア、トルコで、はるかに多くのことが起こっています。ガスや石油の発見に関しても、トルコが、ギリシャの国際海域に違反していたり、他にも多くのことが起こっているのです。その周りには多くの騒ぎがあり、誰もパレスチナ問題について、もう気にしません。それだけでなく、いったんトランプ大統領が“エルサレムはイスラエルの首都である”と発表し、大使館を移転、そして、「以上。さあ、先に進もう！」と。するとパレスチナは言いました。「ちょっと待って！俺たちはどうなるのだ？」（トランプ）「申し訳ないが、それは彼らの首都なのだ。次に進もう。」それから彼は、もはやパレスチナ難民の問題を保存するつもりはないと決意しました。これは大きなデマです。だから「我々は、国際連合パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）への支援から撤退する。」すると今や、国際連合パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）の、すべての腐敗が明らかにされ、ヨーロッパはショックを受けています。“ショック”を受けている。…ええ。もちろん、今、彼らは彼らの支援を撤退していますが、これは、大きな詐欺のひとつに過ぎません。パレスチナは立場を失いつつあって、だからこそ、2人の女性議員です。私は、彼女たちがどうやって米国議員になったのかさえ分かりませんが。彼女たちでさえ、自分たちがどうやって議員になったのか分からないかもしれません。しかし、彼女たちは両方、他の完全な狂人2人と一緒に、“クワッド”だが、“スクワッド”だかを組みました。“クワッド”ですか？“スクワッド”？

(M)スクワッド（分隊）

(A)そして彼女たちは、現在、民主党の先鋒となりました。そして、私が最も悲しいと思うのは、民主党が、彼女たちの言動を何も非難しないことです。しかし、実際に彼女たちの後ろ盾となっていて、そのことを、皆が危惧しています。なぜなら、彼女たちの発言は、なにひとつアメリカの民主主義の価値観に基づいていませんから。よく考えてみてください。そこで何が起こったかということ、非常に巧みな方法で、彼女たちは計画したのです。さて、民主党の41議員が、2週間前にイスラエルにいたのですよ。彼らのうちの41人がイスラエルに支持を約束し、来て、訪問し、首相に会いました。我々は、すべての米国の議員と下院議員を歓迎しています。それがこの2人は、別の何かを計画しました。彼女たちは、独自のアジェンダ（行動計画）を計画していて、彼女たちは、イスラエルが民主主義であるという事実を利用して、イスラエル内から公に、イスラエルを汚し、攻撃することを計画していたのです。彼女たちは2つのことを計算しませんでした。ホワイトハウスにだれかがいること。彼女たちが計算するのを忘れた、もうひとつのことは、彼がイスラエルの首相の親友だということです。さて皆さん、理解しておいてください。皆さん、ご存じないかもしれませんが、民主党は1800年代と1900年代初頭、両党の中で最も人種差別主義者であった政党です。皆さん、理解してください。KKK（白人至上主義を唱える秘密結社）は、民主党によって設立されました。皆さんが、それをご存じか分かりませんが。もうひとつ、皆さんが理解するべきなのは、奴隷制に反対して戦ったのは、共和党です。民主党ではなく。さらに皆さんが知っておくべき事は、すべてを変えた一個人、ひとりの大統領は、FDR（フランクリン・デラノ・ルーズベルト）です。ルーズベルトは、実際に、何とか米国のユダヤ人と他のすべての少数民族に、政治的居場所、政治権力を与えることによって、彼らの支援を買いました。そうして彼は、少数民族の同盟を創ったのです。だから、その政党によって迫害されていた人たちは、今や、その政党に歓迎されているのです。見てください。これらの少数民族は、ユダヤ系であれ、アフリカ系アメリカ人、またはヒスパニック系であれ、彼らのすべてが、常に迫害されていましたから。彼らは常に迫害されてきたのです。それがついに、だれかが言うのです。「ほら、あなたは政党の一員になることができ、迫害されることはありません」彼らは民主党の過去について、すべてを忘れてしまい、今では、アメリカのユ

ダヤ人の本拠になりました。分かりますか？その民主党が、一夜にして反ユダヤ主義の政党から、ユダヤ人に政治的権力を与える当事者となった。したがって、それはユダヤ人にとって、2つの政党の内、最も望ましい党になりました。しかし、それは他の少数民族にも効果をなし、アメリカ国内で、ユダヤ人口が減少しつつあり、イスラム人口が増えつつあることに彼らが気づいた時、我々が“大交換”と呼ぶ事態を目にするようになります。彼らは突然、パレスチナ大義を使って、イスラム難民の大義や、何かの大義を持ち出して、突然、アメリカが第一ではなくなりました。または第二でも、第三でもありません。そして、その政党はアメリカを第一に置かないだけでなく、どんな犠牲を払ってでも、権力を探求する政党になります。それは不法移民に投票権を与えることであったり、法律や規則の変更や、皆さんから銃を取り上げるとか、それが何であれ、あらゆる憲法のあらゆる改正、すべての規則、すべての法律、アメリカにとって理にかなっている、すべてのものです。アメリカを繁栄させるのは、理にかなっていませんか？アメリカが再び生産大国になるのは、理にかなっていますね？しかし、すべてが彼らには意味をなさないのです。彼らは権力に飢え、そのために働いていますから。そして彼らは、世界統一政府を狙う支配層によって捕らえられていて、その党が今、イスラエルだけではなく、アメリカでも非常に危険な敵になっているのです。ところで、間違っただけではありません。左・リベラル革新派の政党は、世界中の他の場所でも自分たちの国の敵となっています。それはイスラエルにもいます。ヨーロッパにもいます。他の場所にもいます。ですから、世界統一政府、グローバリズムに飢えた主要人物が、実際に多くの異なる場所で糸を操っているのが分かります。そして、もちろんこの2人の女性議員に、イスラエルに恥をかかせるために舞台が与えられました。どうでしょうか？

(M)ええ、ミネソタ州民として、最前列の座席でこの全てを観察していて、数年前、約10年前になりますが、私たちは、ソマリアコミュニティとの連帯のためにミネソタ州の国境を開きました。多くの人たちが私たちのコミュニティに流れ込み、浸透したのです。これは、この選挙でオマールの大成功に貢献しました。ですから、私はこれをオンラインで皆さん全員に言っておきます。この国の市民として、あなたの居場所がどこであれ、もし、あなたが無関心のままでいることを選択し、あなたが投票しても、しなくても、誰もが、あなたと価値観や神学を同じくして、投票していると想像しているとすれば、それは大間違いです。私たちの国で、今、市民権を得ている原則があります。ミシガン州も変わらない。この、いわゆる“クワッド分隊”は、異なるアジェンダを持っており、それは民主党を過激な社会主義のアジェンダに変換して、グローバリズムへと導こうとしています。私たちはそれを見ていて、その本性を名指ししています。あなたには変えることができないなんて思わないでください。友人との会話、家族、職場の同僚との会話では、何も変えられないなんて思わないでください。こういった中に入り込み、皆さんから奪おうとする権力について、人々に認識させてください。皆さんは、まだその中において声を持っていますから。

(A)誤解しないでください。イスラエルは、米国議会に非常に敬意を払っています。しかし、ここで見ることは全く異なり、「BDS」です。「BDS」とは、ボイコット、剥奪、制裁です。この動きの目標は、基本的に他の何でもなく、ユダヤ人国家の破滅です。それは全く別の話です。皆さん、それを理解する必要があります。イスラエルは反BDS法を立法し、アメリカも反BDS法を立法しました。実際、それに反対した議員は2人だけで、それが、あの2人です。ですから米国でさえ、国として、イスラエルやイスラエルから出るものをボイコットして、剥奪し、制裁する動きや、その試みに反対しています。それが、これらの女性議員は、イスラエルに行って、イスラエルを中傷するという、あのアジェンダを持ち、イスラエルの法律に違反しているだけでなく、彼女たちは、実際にアメリカの法律に違反しました。だから、私たちは彼女たちが自身の法律を犯すことから救ったのです。ただ、私に言えるのは、ニューヨークタイムズが告げています。…といっても、私はニューヨークタイムズを大きく支持しているわけではありませんよ？

もともと、パレスチナの系統である下院議員タリブは、実際にイスラエル政府に手紙を書いて、人道的要請を訴えています。「私は、この10年間会っていない私の祖母を訪問したい」ところで、彼女はこの10年の間に来ることができたのです。しかし、彼女が訪問しないことを選んだ。それが突然、おばあちゃんが問題です。そしてイスラエルは、彼女に許可を与えました。イスラエルの法律に違反しておらず、BDS活動に関わらない限り許可する、と。ところで、彼女は行くことを望んでいたのですよ？しかし、さまざまな部分からアラブ人の圧力の下、彼女は実際には、彼女の心を変えて、もし、彼女がそれらの書面に署名する必要があるなら、訪問しないことに決めました。トランプ大統領は言いました。「まあ、唯一、この全ての恩恵を

受けたのは、おそらく、あなたのおばあちゃんだね」ととても面白いのは、ところで、これは彼が書いたのですよ？彼がそう言ったのです。しかし、非常に興味深いのは、私たちが彼女に許可を与えたとき、彼女はとても恥をかいたのです。「まあ、ああ、あなたは本当にあなたのおばあちゃんを訪問したいのですか？良いですよ。来ても構いません。BDSのことは、しないでくださいね。誰も許可されていないので。しかし、あなたは来て、あなたが病気のおばあちゃんを訪問することはできますよ。ええ、ぜひ、ぜひお越しください」と彼女は言ったのです。「いや、私は行かない」ですから、実際にはそれが向きを変えて、彼女を噛んだのです。ところで、彼女たちは超反ユダヤ的なことをツイートし始めて、昨日…、ところで昨日、彼女たちが自分のインスタグラムに漫画を投稿したのですが、その漫画は、オマールがネタニヤフに口を塞がれ…、すみません。タリブがネタニヤフに、オマールがトランプによって、です。そして、二人の手の間には、ダビデの星がある。しかし彼らが忘れてしまったのは、これを描いた漫画家を消すことです。これは明らかに、カルロス・ラトゥフ氏。彼は、イランの国際ホロコースト漫画コンテストで準優勝した人物です。彼は超反ユダヤ主義者、超ホロコースト否定者であり、彼女たちは、彼の漫画を使用しているのです。ですから、彼女たちが行う全てのことが、向きを変えて、彼女たちに噛みついていきます。そして彼女たちは、自分たちの足跡を消すことさえしません。

そこから話はさかのぼって…、マイク、2日前に何がありましたか？私たちは、10人で家を借りています。私たちの借りている家の私たちのベッド、私のベッドが、私たちが初めて家に入った日、私が座ると壊れたのです。明らかにそれは壊れていて、私は、すでに壊れているものに、ちょっと貢献したのです。そこで私たちが管理会社に電話をしたら、修理のために男の人がやって来ました。

(M)私が、アミールがベッドの上を跳びはねて楽しんでいるのを止めた後、(笑)我々は、ボックススプリングとマットレスを取ると、管理会社の修理の男性が現れたのですが、彼の英語がなまっていたのです。だから私たちが、「どこの出身ですか？」と言うと、彼はイラン出身でした。私たちは、この全部を済ませた後、話し始めました。ここにイスラエル人がいて、こっちはイラン人、ここにいるのは、豚を食べる不潔な異邦人です。(笑)それから私たちを引き合わせたベッド、

(A)壊れたベッド。

(M)壊れたベッドです。我々は、彼と一緒に…私たちはとても居心地良く感じていました。彼は素晴らしい男性だったと思います。

(A)彼は素晴らしい男性でした。彼は信じられなかったのです。私たちが一緒に座り、冗談を言いながら笑って、いろいろな話をしていました。それから彼は、私が複数回、耳にしてきたことを言いました。「イランの人たちは、あなた方を憎んでいない。あなた方を憎んでいるのは、イランのムッラ達(宗教指導者)です」

(M)実際、彼はその専制政治に耐えられず、脱出したのだ、と言っていました。このことから、文化を操作する独裁者である、これらのムッラのいる中東諸国の多くでは、実際の国内の現実がどのようなものであるか、想像できるでしょう。そして技術が発達するにつれ、人々は真実にさらされて、(A:ええ)彼らはムッラ達に、懐疑的になります。イスラム教徒達は、アイデンティティの危機にあります。

(A)間違いありません。さて、終わりに、いかにして、この全てが聖書預言に絡んでくるのかを、お伝えしたいと思います。非常に興味深いので、よく見てください。まず第一に、皆さんが理解すべきなのは、トランプ大統領が、首都としてエルサレムを認め、“イスラエルを破壊する”という、パレスチナの夢を破壊することにより、“ドミノ効果”と呼ぶものを引き起こしました。それによってパレスチナ人達は、その夢から目ざめ初め、そして去り始めています。皆さんがご存じかどうかは分かりませんが、彼らは、毎日何百人単位で去っているのです。同時にイスラエルは、毎年、4万人の移民が新しく入って来ています。ユダヤ人です。これは1980年代、1990年代初頭以来、最も高い数字です。ユダヤ人達は、イスラエルが安全な場所だと気づき、数千人単位で帰還しています。パレスチナ人達は、“イスラエルを破壊する”という彼らの夢は、本当

には実現しないことに気づき、彼らは去っています。それが面白いことに、彼らはエジプト、トルコを通して、ヨーロッパに入っているのです。常にイスラエルを脅かしている同じ大陸は、今や、彼らの領土に彼らが入っているのです。興味深いのは、イスラエルが「祝福あれ、主の御名によって来られる方に」と言うまで、イエスは戻れません。ユダヤ人は故国に戻らなければならず、エルサレムは、彼らの手に戻らなければなりません。神殿は、なんとかエルサレムに建てられなければなりません。ユダヤ人が大多数で、その場所全体にわたって、ユダヤ人が政治主権を持たない限り、エルサレムに神殿は建てられません。ちなみに、私たちは明らかにまだ持っていません。ヨルダン外務省は、今日、ヨルダンにイスラエル大使を召喚して、ユダヤ人達が神殿の丘で祈ろうとしたことで、叱責しました。ヨルダン人が、そう言うのは面白いです。イスラエルがなければ、ヨルダンの人たちは、2日以内に死んでしまいますから。私たちは彼らに水を与え、ガスを与え、私たちは彼らを保護しているのです。しかし彼らは、彼らの領土に住んでいる人々をなだめるために、そのレトリックを使う必要があるのです。しかし皆さん、理解しておいてください。トランプは銃弾を一発も発射せずにゲームを変えたことを、誰もが知っています。もしくは、何かをするためにハイファの港に空母を送ることもなく。しかし、さらに皆さんに理解しておいてほしいのは、「その時」は来ます。よく聞いてください。“その時”が来れば、アメリカは、もはやイスラエルの側に立って、イスラエルを防衛することはありません。実際、その時は非常に近いです。私は望み、また祈りますが、私は、さらなる4年を望み、祈っています。しかし私は、ネタニヤフが彼の選挙に勝てないこと、あるいはトランプが彼の選挙で勝てないこと、両方のいかなる可能性も排除していません。この男性達はどちらも、ある意味でイエスの時代以来、見たことがないかたちで聖書預言の促進を助けてきました。彼らが世界の指導者として世界史から降りると、ネズミが穴から出てくる時です。まさにその時、ロシア、イラン、トルコが「よし、今だ！」と感じます。これはまさに、エゼキエルの戦争が起こるときです。アメリカ…聖書は、だれかがイスラエルを助けに来る、とは告げていません。実際にはサウジアラビア、穏健派アラブ諸国、そしてヨーロッパや、たぶんアメリカは、一緒になって、その攻撃を批判します。しかし、それだけです。彼らはイスラエルを助けるために、何もしません。聖書は、イスラエルを守るのは、イスラエルでもないと言います。私たちは、必死に神の助けを必要とします。私たちにはアイアンドーム（イスラエルの防空システム）があります。それは素晴らしいことですが、アイアンドームは、一発ずつロケット弾を撃墜することができます。もしくは同時に2、3、または4発。しかし、もしイラン、トルコ、ロシアが、同時に数十万発のロケット弾の雨を降らせると、どうなりますか？ところでエゼキエルは北から来る“暗雲”として、それを説明しています。

あなたは、北の果てのあなたの国から、多くの国々の民を率いて来る。彼らはみな馬に乗る者で、大集団、大軍勢だ。あなたは、わたしの民イスラエルを攻めに上り、終わりの日に、あなたは地をおおう雲のようになる。ゴグよ。わたしはあなたに、わたしの地を攻めさせる。それは、わたしがあなたを使って諸国の民の目の前にわたしの聖なることを示し、彼らがわたしを知るためだ。（エゼキエル38章15節から16節）

つまり、必要なのは、神が行われる2つのことだけです。地上の兵士を滅ぼす地震と雹、それから火というか、硫黄、それらが天から下り、完全に破壊します。さて、ハマスは、前回我々が彼らと戦ったときのこと、文句を言っています。「なんで彼らの神は、全てのロケット弾をそらすのだ！」彼らは怒っているのです。私たちは、書面でそれを持っています。彼らは、私たちの神がロケット弾を迂回させたと不平を言っているのです。イスラエルは、戦争に勝ったのはイスラエルの力ではないことを理解するために、屈辱を受けなければなりません。戦争に勝ったのは、イスラエルの神の力である、と。私はネタニヤフを愛していますし、彼がさらなる4年を勝ち取ることを、私は祈り、願っています。また、私は現代国家としてのイスラエル史上、彼（ドナルド・トランプ大統領）が、最高の米国大統領だと思っています。しかし、私は皆さんに言っておきます。もし、彼ら両方が勝てなかったとしても、私は椅子から転げ落ちません。私は、「何か間違いがあったんだ」とは考えません。私は実際、こう思うでしょう。「なんてこった。これは私が思っていたよりも近いぞ」私に言えるのは、それだけです。聖書預言は、私たちにこんな事は告げていません。「アメリカとイスラエルは、永遠にそこに住み、そして、全てのものが素晴らしいくなる」実際は、反対です。それが実現するためには、アメリカとイスラエルは、今日の指導者のタイプとは違う指導者でなければなりません。マイク、何か追加することはありますか？

(M)ええ、私たちが経験していることは、この国内のグローバル主義の煮詰まりでしょう。そして国の応答、または反応とでも言うべきでしょうか。私たちは、同じ現象を見てきました。ヨーロッパでは、私たちの友のブレグジット（イギリス欧州連合脱退）とか、その他。しかし、間違いなく必然性の原則があります。預言は、世界統一政府とNWO（世界新秩序）が起こると言っています。私たちが目にしているのは、ただ異様な一時停止、何らかの反応です。しかし、一度それらがコースを終了すれば、その後、我々は、おそらく避けられない事態に突入するでしょう。

(A)はい。それから、皆さんに理解しておいてほしいのは、パレスチナの欺きが、毎日明らかになっています。

大統領によってだけでなく、一部の人々の“非常に賢明ではない行動”によってだけでなく、しかしまた、我々はゆっくりと、世界が私たちに伝えようとしている話に反対しています。「彼らが先にそこにいた」さらなる研究によって、事実が表面に出ています。今日、自身を“パレスチナ人”だと呼ぶ人のほとんどが、実際には、前ではなく、ユダヤ人の故国への帰還の“後”に、ユダヤ人の帰還の結果として入って来たのです。ユダヤ人が土地に戻ったとき、彼らは、彼らといっしょに繁栄、仕事、より良い生活をもたらしたからです。

オスマン帝国がカイロからガザまで列車をもたらしたことを、覚えていますか？カイロのアラブ人の多くがガザへ行き、ガザからイスラエルに入って、自分はパレスチナ人である、と主張します。列車がダマスカスからハイファに来たときに、同じことが起こりました。その地域から多くのアラブ人が列車に乗ってきました。彼らはヨーロッパ人が土地に戻って来たことを聞いたからです。キリスト教徒は、1800年代後半、土地に戻って、プロテスタントの教会を建てていました。彼らはユダヤ人が土地に戻ったことを聞き、繁栄のための大きなチャンスがあると聞いて、数千人単位で来たのです。今、全ての真実が出て来ています。アラブ人が最初について、ユダヤ人が自分の土地を占領した、というこの話全体が、ただの偽であったことに誰もが気づいています。それはただの欺きで、真実でさえない。今、私たちは理解しています。マーク・トウェインが土地に関する書物を書いたとき、彼は正しかったのです。彼は、彼がこの土地にいた間ずっと、人っ子ひとり見なかったと書いています。これは、1800年代半ば、ユダヤ人の大量帰還の前です。誰もここにいなかった。彼はさらに、通常は砂漠の親友であるオリーブの木やサボテンでさえ、国から離れていたと言います。それほど悪かったのです。ですから、誰もここに住んでおらず、何もここで育っていなかったのです。不毛の荒地でした。聖書がエゼキエル36章で言っていることを覚えていますか？

だが、おまえたち、イスラエルの山々よ。おまえたちは枝を出し、わたしの民イスラエルのために実を結ぶ。彼らが帰ってくるのが近いからだ。（エゼキエル36章8節）

彼は不毛の荒地だった土地に、肥沃を話しました。どうして？民の帰還に向けて、それを準備するために。そして、彼らは帰還しました。歴史を読めば、当時のアラブの指導者、メッカのシャリーフ、フセインが書いていたことが分かります。「我々は、ユダヤ人の、彼らの故国への帰還から恩恵を受けて、彼らの隣に私たちのアラブ国家を構築するための援助を、彼らに依頼する必要がある」彼はすでに1920年～21年に、ユダヤ人との契約を締結していました。それによって実際に、ユダヤ人が彼らの故郷に戻ることを許可し…許可しただけではなく、その権利を認識しました。アラブ人が、自分の土地を開発するための援助を頼んだのです。そのすべてが歴史のゴミに落ちぶれ、今や筋書きは、ユダヤ人には土地に対する権利がないと言います。ユダヤ人は、誰かから土地を盗むために来た。これらはすべてデタラメです。事実にも基づいておらず、今、私たちには、その証拠がますます増えています。もちろん、当時、誰もアラブ人が土地の所有権を主張するなど考えもしませんでした。しかし彼らは、それがシオニズムと戦うための最良の方法だと見ました。所有権を主張し、我々が最初にここにいたのだと世界に納得させよう。あとは歴史を見れば分かります。彼らは去っていき、ユダヤ人は今、帰って来ている。神が御座におられ（アーメン）、ユダヤ人は自分の土地に戻りました。神が、彼らを連れ戻すと言われたときに、主は「あなたがたの土地イスラエルに」と言われました。“他のだれかの土地”ではなく。マイク？

(M)グローバル主義と必然性の原則について話すとき、イスラエルの帰還について、あなたが言ったように必然性の原則があります。また、同じように預言されている通り、イスラエルは文化のあらゆる分野において、毎年進歩していることが分かっています。私は8年間、あそこに住んでいて、私の家族があちらにいますし、定期的にあそこを訪れています。毎年、訪れるたびに、私は新しい道、新しい技術、開発された真新しいシステム、真新しい軍事技術を見て、ぶっ飛びます。水の脱塩化、水の浄化、異なるコンピュータのための新しいチップ。私は、一日中、言い続けられますよ。

(A)私たちは空気から水を抽出します。皆さんがくしゃみをすれば、私たちは飲む。Water Gemという会社だったと思います。

(M)このことが、皆さんの慰めとなるはずです。なぜなら、聖書預言はユダヤ人の土地への帰還について、非常に明確ですから。皆さんにとって、それは自信となるはずです。たとえ我々が、避けられないグローバル主義、世界統一政府へと突入して、善を悪、悪を善と呼ぶようになったとしても、私たちには見守っておられる神がいて、イスラエルの国によって、明瞭で明白なししを与えてくださいます。

(A)ここから最後の締めくくりへと入ります。世界中で起こっている神学があり、それはここ、アメリカから始まりました。それは新使徒改革の燃料で、それは「キングダム・ナウ神学」です。教会には、神の御国を地球上に築く義務があると彼らは伝えます。教会は全てを支配し、ここで王国を準備しなければならない、と。全く事実ではありません。聖書は、実際にイエスは、この恐ろしい世界から私たちを贖うために、この邪悪な世界から私たちを救うために来る、と教えています。被造物もまた、神の御子の現れを待って、うめき声を上げているのです。皆さん、理解してください。“キングダム・ナウ神学”は、「今が最高なんだ。これに慣れなさい」と人々に思わせる別の方法です。対して信者達は、今朝、最初のメッセージで学んだように、信者は地上にあるものを求めず、キリストがいる、上にあるものを求めるのです。私たちはキリストに集中し、キリストに並ぶのです。彼はどこですか？ここではありません。皆が、キリストをここに連れて来たりします。しかし、キリストが言ったのは、「わたしは来て、あなたを連れて行きます。わたしは必要がない限り、ここには戻らない」そして、彼が来られる時、それは大患難の終わりです。私たちと一緒に。ですからまず、主は、彼と一緒にいるために私たちを取り去らなければならない、そして、彼は私たちと一緒に来ます。主は、私たちにこの場所を準備するように頼んでいるわけではありません。主が、私たちのために場所を準備してくださるのです。だから、皆さんは非常に、非常に、非常に慎重でなければなりません。人々は物事が良くなると、あなたに信じさせようとしています。しかし、私には言えます。この世にあって、あなたがたは？「患難がある」と、主がそう言われたのです。そして彼は、もちろん言われました。「しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです」そうです。この世はあなたの家ではありません。この国籍は、あなたの真の国籍ではありません。皆さんがすべきことは、

もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。

(コロサイ3章1節)

私たちは今日、宣言したいと思います。私たちが周りで見ているものは、私たちが揺さぶらず、私たちが動かさず、実際には、悪魔の策略を明らかにします。そして私たちは、何が起こるのか知っています。世は知りません。また、世は本当に気にしていません。残念なことに。私たちの仕事は、ワッチマン、ワッチウーマン（見張り人）として、これで終わりではないことを彼らに伝え、警告することです。これから多くが起こること。そして、希望があること。希望はイエスにあります。他に希望はありません。あなたのお金も、政治家も軍隊も。全てすばらしいものです。憲法修正第2条でさえ、あなたの希望にはなりません。あなたの希望はキリストであり、それは、私たちが地球上に残された最後の数日、数週間、数ヶ月、数年の間のメッセージです。これが私たちがすべき必要なことです。世に伝えましょう。はい。事態は悪化します。しかし、希望があります。希望は、イエス。私たちの信仰の創始者であり、完成者です。マイク、お祈りをお願いできますか？私はアロンの祝福で締めくくります。

(M)ええ、祈りましょう。主よ、私たちは、ここにいるすべての人のために、あなたに感謝します。オンラインのリスナーをありがとうございます。聖書の明確な兆候と、人類史上のこの時点において、あなたにある確信を感謝します。あなたは、目的を持ってここに私たちを置かれました。主よ、どうか、私たちが私たちの社会的な領域で変化を起こす機会をお与えください。私たちが福音を伝えて、人々が救われ、弟子を作ることができますように。私たちはあなたに感謝します。あなたは非常に多くの情報源と手がかりを私たちに残され、私たちが優秀なワッチマン（見張り人）になれるようにしてくださいました。私たちが真実を、この世に広めることができるように、私たちに異なるレベルの状況認識を与え、もたらしてください。主イエス・キリストを、さらに信頼できますように。自分たちの国ではなく、自分たちの軍力ではなく、主よ。私たち自身でもなく、あなたに信頼できますように。あなたの御名によって、私たちは、これらのこと全てを祈ります。イエスの御名によって。アーメン。

(A)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/英語)

混乱と混乱と欺瞞のまっただ中において、全ての理解を上回る、その平和。私たちは、全ての理解を上回る平安を持っています。平和の主である平和の君だけが、今、そして永遠に、ここでも、そしてどこにおいても私たちに与えることができますのです。

主の御名によって、お祈りします。

アーメン



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.08.25 (Sun)